

# 株式会社サクラエクスチェンジビットコイン

## 事業報告

自：2020年4月1日

至：2021年3月31日

### 1. 現況に関する事項

#### (1) 事業の経過およびその成果

2021年3月期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、政府等により一部の持ち直しの動きがあるものの、企業収益の減少や雇用情勢の悪化等先行きは不透明な状況のまま推移しております。

暗号資産取引業界におきましては、2020年5月1日から改正資金決済法および改正金融商品取引法が施行されることに伴い、「仮想通貨」から「暗号資産」へ呼称が変更され、暗号資産交換業者においては、内閣府令に定められた方法による利用者の金銭の信託、利用者の暗号資産の分別管理、履行保証暗号資産の分別管理などの対応が必要となりました。

一方、一般社団法人日本暗号資産取引業協会（JVCEA）の統計情報では、2021年4月26日現在で、暗号資産取引業者数27社、現物取引高（2021年3月次）3兆4203億3000万円、証拠金取引高（2021年3月次）6兆7563億4200万円に上りました。

厳しい経済環境下にはあるものの、暗号資産取引業にかかる法令の整備も進み、投資家の投資意欲も増加傾向にある中ではありましたが、取次および積立サービスは未だ起動に乗っておらず、当社の当期売上高は68,155千円、営業損失は137,535千円、経常損失は136,396千円、当期純損失は158,431千円となりました。

#### (2) 資金調達の状況

当社は、2021年1月に第三者割当増資による新株発行により、約510百万円（割当先：株式会社サクラエクスチェンジフィナンシャル）の資金調達を行っております。当該増資金を原資とし、同年2月に新株引受権を償還したほか、同年3月に自己株式の買戻しを行ないました。また、企業規模を勘案のうえ、同年3月29日付けで減資を実施した結果、資本金99百万円、資本準備金311百万円となりました。

#### (3) 対処すべき課題

2020年2月4日より取次および積立サービスの利用者への提供を開始しておりますが、資金の制約もあり有効なマーケティング活動ができておらず、利用者数および売上の伸びも低調でした。

2021年1月に増資を受け、同年3月に社名も新たに変更し、専門性ある人員も増員され、

積極的に営業活動を行う体制が整いました。

今後は、提供サービス（取次/積立）が市場で選ばれる理由（ブランドエクイティ）を設定し、顧客個別対応を積極的に行う「ハイマネージド暗号資産サービス」を方針として進めてまいります。2021年7月に「ビットコインの相談窓口」実店舗の開設を予定しており、「何でも相談できる唯一の暗号資産交換業者」という独自ポジションを構築することで、総合型暗号資産取引所を使うモチベーションが低いトラディショナル資産運用層を獲得し、利用者数と売上の拡大に努めてまいります。

#### （４）財産および損益の状況の推移

| 区 分                                   | 第 2 期                          | 第 3 期                         | 第 4 期<br>(当事業年度)             |
|---------------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|------------------------------|
|                                       | 自：平成 30 年 5 月<br>至：平成 31 年 3 月 | 自：平成 31 年 4 月<br>至：令和 2 年 3 月 | 自：令和 2 年 4 月<br>至：令和 3 年 3 月 |
| 売 上 高<br>(千円)                         | 32,563                         | 271                           | 68,155                       |
| 経常利益または<br>経常損失 (△)<br>(千円)           | △143,288                       | △185,752                      | △136,396                     |
| 当期純利益または<br>当期純損失 (△)<br>(千円)         | △143,889                       | △186,137                      | △158,431                     |
| 1 株当たり当期純利<br>益または当期純損失<br>(△)<br>(円) | △23,981                        | △30,724                       | △21,155                      |
| 総 資 産<br>(千円)                         | 91,761                         | 111,651                       | 486,541                      |
| 純 資 産<br>(千円)                         | 47,286                         | 41,159                        | 251,728                      |

#### （５）重要な親会社および子会社の状況

2021年1月に、第三者割当増資により、株式会社サクラエクスチェンジフィナンシャルが、当社株式の30%を所有することになりました。また、同社は、当社筆頭株主のSEBCホールディングス株式の90%を所有しています。それに伴い、同年3月1日付けで社名を株式会社サクラエクスチェンジビットコインへ変更しました。

(6) 主要な事業内容

暗号資産の取次所運営、日本未上場暗号資産の日本上場仲介

(7) 主要な営業所

大阪本社：大阪府大阪市中央区

東京オフィス：東京都港区

(9) 従業員の状況

27名

(10) その他会社の現況に関する事項

該当事項はありません。

2. 株式に関する事項

(1) 株式の状況

①発行可能株式数 100,000株

②発行済株式の総数 11,400株（自己株式を含む）

③当事業年度末の株主数 3名（自社を含む）

(2) 主要株主

| 株主名                   | 持株数(株) | 持株比率  |
|-----------------------|--------|-------|
| 株式会社 SEBC ホールディングス    | 7,380  | 64.7% |
| 株式会社サクラエクスチェンジフィナンシャル | 3,420  | 30.0% |
| 株式会社サクラエクスチェンジビットコイン  | 600    | 5.3%  |

(3) その他株式に関する重要な事項

該当事項はありません。

3. 会社役員に関する事項

(1) 取締役及び監査役の氏名等

| 氏名    | 地位    | 重要な兼職の状況 |
|-------|-------|----------|
| 山本 仁実 | 代表取締役 |          |
| 武藤 浩司 | 取締役   |          |

|        |         |  |
|--------|---------|--|
| 入田 康夫  | 取締役（社外） | 株式会社 SEBC ホールディングス及び<br>株式会社サクラエクスチェンジフィナンシャル<br>代表取締役 |
| 岡本 伊津美 | 取締役     |  |
| 福澤 忠   | 取締役     |  |
| 深田 洋   | 監査役     | 株式会社ブロードリンク 専務取締役                                      |

#### 4. 会計監査人に関する事項

##### (1) 会計監査人の名称

EY 新日本有限責任監査法人

#### 5. 決算期後に生じた会社の状況に関する重要な事項

該当事項はありません。